

大学受験を目指す生徒とその保護者のための進学情報紙

東進独自調査

早慶・国立大生緊急アンケート実施で「合格する夏の過ごし方」がわかった!



夢は大きく、目標は高く。

早稲田大学大隈庭園より大隈講堂を望む

月刊 トーシンタイムズ
第17巻第3号通巻157号 (2003年6月10日発行)

Toshin Times

2003.SUMMER 夏に勝つ!!号

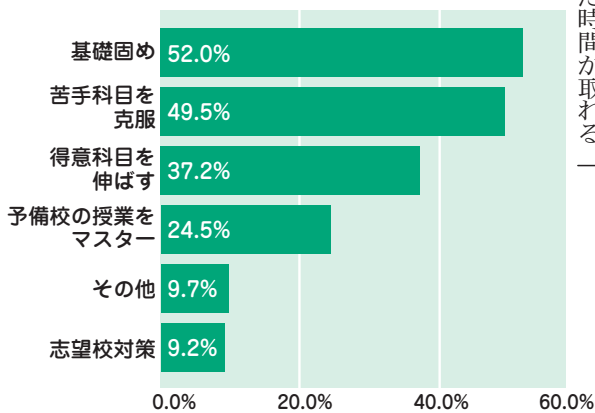
CONTENTS

- 特集 徹底分析! 合格する夏の過ごし方 02
- 夢は大きく、目標は高く。夏に飛躍する! 学習アドバイス 06
- 学部・学科の素朴なギモン&微妙な違い 08
- 東進のOB・OGがナビゲートする 憧れのキャンパスクルーズ 13
- 立教大学 池袋キャンパス 13
- え? あの先生が、あんなこと?? 15
- 実力講師 波瀾万丈記 15
- 第十四回 宮崎 尊先生(英語) 15

注目
早慶・国立大合格者の「夏」が明らかに!
目標は「基礎固め」、後悔したことは「学習時間」
「10時間以上」、アンケート最多回答より

資料1 夏の目標は何でしたか?

(複数回答)



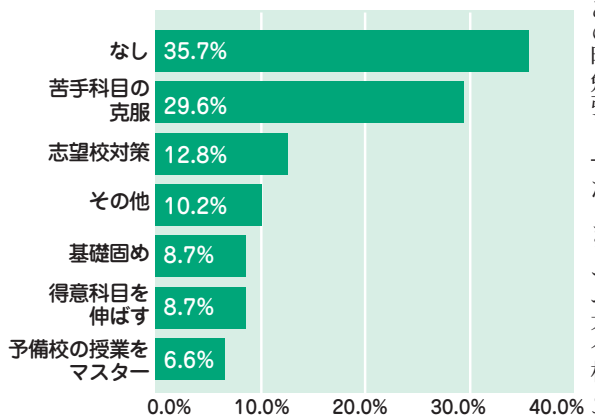
傾向1 夏の目標は「基礎固め」
まず、合格者が「何を」夏の目標としていたのかを見ると、最も多かったのが「基礎固め」52.0%、次いで「苦手克服」49.5%となった。
夏は、受験勉強にまとまった時間が取れる

合格した人の「夏」、三つの傾向が判明

夏は受験の天王山。これは受験の世界では常識。この夏をいかに過ごすかで、およそ7カ月後にやってくる受験が決まるといっても過言ではないからだ。
そこでトーシンタイムズ編集部が、その「受験生の夏」まであと1カ月に迫った現在、受験生が最も知りたいと思われる「合格するための夏の過ごし方」を徹底分析するべく早・慶・国立大学に通う大学生に緊急アンケートを行った。

資料3 夏にやり残して後悔したことは何ですか?

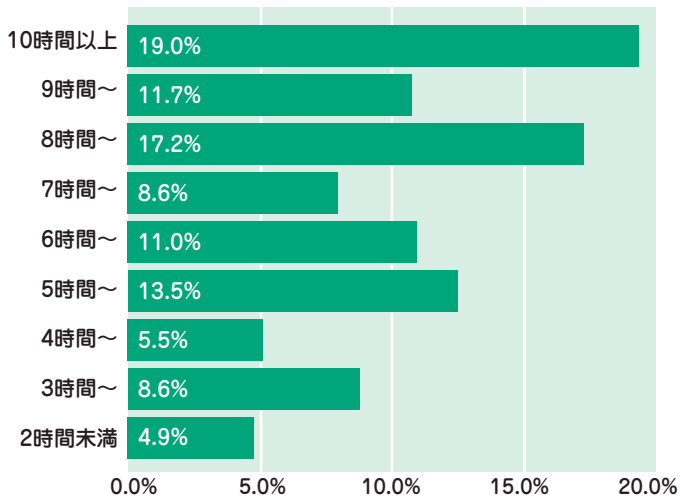
(複数回答)



傾向2 夏の平均学習時間は「1日10時間以上」
次に、合格者はどれだけ勉強したのだろうか。全合格者を平均すると7時間36分/分という結果になったが、個別に見ていくと「10時間以上勉強した」と答えた層が最も多い。「1日平均14時間以上勉強した」(東大理I/K・Mくん)とアンケート欄外に書いた合格者もいる。
平均時間を少なめに答えた層では、部活動や学校行事など、やむをえない事情があったために、学習時間にムラがあったことを理由にあげた回答も目立った。

資料2 夏の平均勉強時間は?

(塾・予備校の授業も含む)



傾向3 合格者は、夏に「後悔なし」!

何をするにしても、後悔は残るものである。受験においても同様、たとえ合格できて、「あの時勉強しなかったら、後悔しなかったら」といって後悔の念を抱くだろう。ところが、今回のアンケート結果を見ると「夏にやり残さなかった」という項目の回答で、「なし」と答えた層が最も多いことがわかった。合格者の3人に1人は、自信を持って夏の勉強に「後悔はない」と答えたのである。では、夏を充実したものにするためにどのようなことが必要なのだろうか。次のページから具体的に説明していく。

次のページへ続く